

交通環境学習（モビリティ・マネジメント教育）メールマガジン



第 44 号（2022.10.26）

発行：交通環境学習メールマガジン事務局

（公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団）



■目次

1. 寄稿

『モビリティ・マネジメント教育の取組へのねらいや期待』

【美作市立英田小学校第3学年担任 坂井 優介】

2. 交通環境学習の取り組み

3. ニュース/トピック

4. イベント、フォーラム、セミナー等の開催内容

5. その他

1. 寄稿

『モビリティ・マネジメント教育の取組へのねらいや期待』

【美作市立英田小学校第3学年担任 坂井 優介】

1 今年度のモビリティ・マネジメント教育への応募理由

昨年度、モビリティ・マネジメント教育の実施が決まっていたものの、新型コロナウイルス感染症拡大により校外での実施ができなかった。代替の活動として、予算を活用し、乗り物図鑑やDVD等を購入した。乗り物について調べたり、調べた乗り物をまとめて発表したりする活動を実施し、子どもたちは乗り物図鑑を使って、様々な乗り物について調べた。「せん水ていは初めて見たよ。」「新幹線は時速200km以上。すごく速い。」と、乗り物図鑑を興味津々で見ている様子であった。調べる過程で、自分たちの住んでいる地域の公共交通機関について触れた。「英田のあたりはあまりバスが走っていないよ。」「新幹線は速いけど、大きな町にしか止まってくれない。わたしたちの町には止まらないね。」と、わたしたちの地域と公共交通機関をつなげて考えることができた。学習を進めるに連れ、子どもたちの公共交通機関を利用してみたいという意欲も改めて増したようだった。

本校の所在地域の実態として、バスや電車等の比較的身近な公共交通機関に乗る機会は少ない。そこで、モビリティ・マネジメント教育を活用し、公共交通機関に触れる機会を作ることと、実際に利用することで、それぞれの公共交通機関の良さや、岡山県で公共交通機関を利用することの利便性に気づくことを目的として応募した。

2 今年度の取組のねらいについて

今年度の活動は、昨年度、校外での活動が叶わなかった4年生8人（男子5人女子3人）と、3年生13名（男子7人女子6人）による計21人と引率3人で実施する予定。

社会科の第3学年の内容は、身近な地域や市町村の様子を学習課題として取り上げ、その課題についてを追究・解決していく活動が中心である。その中には身近な地域の様子をとらえる一つの手がかりとして、公共交通の広がりに着目し、地域の主な道路や鉄道について調べる学習も含まれていると解釈している。

社会科の第4学年の内容は、県内の自然や産業、交通等の様子を学習の課題として取り上げ、その課題について追及・解決していく活動が中心である。その中に、県内の高速道路や鉄道等による交通網の広がりについて調べる活動も含まれていると解釈している。

上記の内容を踏まえ、内容とねらいや期待について述べる。

我が校は、岡山県北東部の美作市に位置し、校区の中に鉄道がなく、公共バスは運行しているものの本数が少なく、交通の便がよくないことが実態としてある。子どもたち

は出かけるときには、主に家庭の自家用車を使い、公共の乗り物はほとんど利用しないのが現状である。公共の乗り物に実際に乗車する体験的な活動をすることで、公共の乗り物が果たす役割や、そこで働く人々の様子を知り、子どもたちが社会への関わり方を深めることができるようにしていくことを活動のねらいとしている。

3 今年度の活動と、取組から得られる期待について

学校から最寄りの駅（JR 西日本姫新線「林野駅」）までスクールバスで移動する。最寄り駅に車で20分以上かかることから、公共交通機関に触れる機会が少ないことがわかる。林野駅から姫路駅まで移動する。姫新線は姫路駅まで乗り換えることなく行けるので、座っているだけで県外の大きな駅につけることは、利便性の良さとして知ってもらいたい。次に、4年生が興味津々だった新幹線を利用する。姫路駅から岡山駅まで移動する中で、移動速度の速さに注目してもらいたい。前年度調べた新幹線の速さを体感し、在来線で行くよりも速くつく利便性や、公共の場であることから乗り方のマナー、時刻を厳守しなければならないこと等、集団生活で身に付けねばならない事とも結びつけたいと考える。岡山駅から和気駅までは、JR 西日本山陽線を利用する。そして、和気駅からジャンボタクシーを利用し、小学校まで帰ってくる。自家用車を持っていることが当たり前の地域であるため、子どもがタクシーを利用する機会もほとんどない。タクシーの利便性としては、駅など所定の位置でなくてもどこでも呼べたり、降りたりすることができる。時間に捕らわれることもなく、比較的、利用者の都合よく利用することができる。



これらの活動を通して、公共交通機関を利用する利点があり、多くの人に関わって公共の乗り物が運行されていることが分かるようにする。また、体験を通して学んだことを発表会や文章・絵等で表現する活動を通して、主体的な深い学びができ、社会への関わり方をより深めることができるようにしたい。

※本寄稿は、下記URLからファイルとしてダウンロードしていただけます。

http://www.mm-education.jp/magazine/MMedu_maiImaga44.pdf

2. 交通環境学習の取り組み

(1) 交通環境学習開催のお知らせ

(全国)

■「いすゞバーチャル社会科見学」

いすゞ自動車では、学校授業の一環として小学校5年生を対象に「いすゞバーチャル社会科見学」を実施している。小学校の教室といすゞプラザをライブで結び、アテンダントスタッフによる案内や事前収録された車体工場と組立工場の見学映像等、いすゞ自動車や藤沢工場のくるまづくりを紹介。双方向での質疑応答やミニクイズを交えて、工場で働いている従業員や工場長のインタビューも紹介し、いすゞのものづくりの姿勢や情熱を伝えるバーチャルならではのプログラムを用意。

<https://www.isuzu.co.jp/plaza/exhibition/education/ivsst.html>

(近畿)

■和歌山電鐵「貴志川線電車教室」

和歌山電鐵では、幼稚園・保育園・小学校の児童を対象に、車庫や駅の見学、きっぷの購入体験、電車の洗車体験、マナー教室等、電車に親しみながら、楽しく学べる「貴志川線電車教室」を実施している。通年、平日のみ実施。

<https://wakayama-dentetsu.co.jp/pdf/school.pdf>

(2) 交通環境学習開催報告

(東北)

■バリアフリー教室 in 仙台市立原町小学校

仙台市立原町小学校では、2022年9月8日に4年生を対象に、楽天命パークにて「バリアフリー教室」を実施した。球場内での車いす移動を体験。

<https://www.sendai-c.ed.jp/~harasho/harashoblog/log/eid1333.html>

■只見線学習列車 in 郡山市立芳山小学校

郡山市立芳山小学校では、2022年9月26日に2年生を対象に、体験学習事業「只見線学習列車」を実施した。只見線は2022年10月1日に、全線での運転再開となる。

https://www2.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=0710005&frame=weblog&type=1&column_id=2417278&category_id=16011

(関東)

■福祉体験学習 in 流山市森の図書館

流山市では2022年7月21日に森の図書館にて、福祉体験学習「高齢者や障害者の疑似体験」を実施した。小学4年から6年生の児童が参加し、車いす体験、白杖とアイマスクの体験等。

<https://www.city.nagareyama.chiba.jp/1000009/1010866/1036329/1038910/1036849.html>

(北陸信越)

■バス乗車体験 in 上田市立本原小学校

上田市立本原小学校では、2022年8月30日に3年生を対象に、バスの乗車体験を実施した。

<http://www.school.umic.jp/motohara/news/gakunen/20220902-074244.php>

(中部)

■「バスに乗って施設を探検！消防&水道」 in 焼津市

焼津市では、2022年7月29日に小学生とその保護者を対象に、消防防災センターと水道庁舎、柵宜島配水場を「バスに乗って施設を探検！消防&水道」を実施した。夏休み特別企画として、地域を走るバスに親しみを持ってもらうとともに、バス停の沿線にある公共施設の社会見学を行うことを目的に実施。

<https://www.city.yaizu.lg.jp/photo-news/2022/0729.html>

■ バリアフリー教室 in 三島市立長伏小学校

三島市立長伏小学校では2022年9月8日に4年生を対象に、バリアフリー教室を実施した。低床バスの乗降体験や車いす体験等。

<http://blog.city-mishima.ed.jp/blog-e/m114/05349>

■ 「子供向け自動運転ワークショップ」 in 愛知県

愛知県では2022年9月23日に小学4～6年生と保護者を対象に、「子供向け自動運転ワークショップ」を実施した。名古屋市名駅南～栄南地区の自動運転の社会実装を見据えた実証実験の一環で、自動運転車に試乗した後、自動運転についての事例学習や、車内でしてみたいことを工作して、作品を発表した。

- ・ 名工大伊藤孝紀研究室 Facebook

■ バス乗り方教室 in 伊勢市立明倫小学校

伊勢市立明倫小学校では、2022年9月27日に1、2年生を対象にバスの乗り方教室を実施した。伊勢市交通政策課と三重交通伊勢営業所の協力で実施。

<http://www.ise-mie.ed.jp/~meirin-e/cgi-bin/top/topics.cgi?page=14>

(中部)

■ バス乗り方教室 in 静岡県交通安全協会沼津地区支部

静岡県交通安全協会沼津地区支部では、自治体と東海バスの協力のもと、市内の幼稚園・保育園の園児を対象に「バスの乗り方教室」を実施した。バスの降車時の安全確認の他にバス内に取り残されてしまった際の対処法も体験。

- ・ 2022年9月5日、清水北幼稚園

- ・ 2022年9月8日、沼津市立大平幼稚園

http://shizuankyou.jp/publics/index/140/detail=1/b_id=814/block814_limit=10/p814=4#block814-25693

- ・ 2022年9月12日、清水町立清水保育所

http://shizuankyou.jp/publics/index/140/detail=1/b_id=814/block814_limit=10/p814=3#block814-25697

- ・ 2022年9月13日、沼津市かぬき保育園

<http://www.shinai-kai.jp/kanuki/images/0409kanukireta-.pdf>

- ・ 2022年10月5日、沼津市霊山保育園

http://shizuankyou.jp/publics/index/140/detail=1/b_id=814/block814_limit=10/p814=1#block814-26131

3. ニュース/トピック

(北海道)

■宗谷総合振興局「子ども鉄道乗車体験」開催予定

宗谷総合振興局では、2022年10月29日に、稚内市・猿払村・豊富町・幌延町の小学生を対象に「子ども鉄道乗車体験」を開催する。稚内空港見学や、特急の乗車体験等。

<https://www.souya.pref.hokkaido.lg.jp/ts/tss/125232.html>

■JR北海道×東急×JAL 連携企画「鉄道開業150年 THE ROYAL EXPRESS × HOKKAIDO LOVE! ひとめぐり号「こども絵画募集」開催中

JR北海道・東急・日本航空（JAL）では、北海道内在住の小学生を対象とした『鉄道開業150年 THE ROYAL EXPRESS × HOKKAIDO LOVE! ひとめぐり号「こども絵画募集」』企画の作品を募集している。題材は「THE ROYAL EXPRESS ～HOKKAIDO CRUISE TRAIN～」または「HOKKAIDO LOVE! ひとめぐり号」とともに「美しい北海道の風景」であること。2022年10月31日まで。

https://www.jrhokkaido.co.jp/CM/Info/press/pdf/220722_KO_kaigaten.pdf

■JR北海道バス「深名線（幌加内町）バス無料DAY!」実施中

JR北海道バスでは深川市と名寄市をむすぶバス路線「深名線」で、幌加内町内で乗降した場合に運賃が無料となるキャンペーンを実施する。無料実施日は、11/3（木）、11/23（水）、1/9（月）、2/11（土）、2/23（木）

<https://www.jrhokkaidobus.com/wp/wp-content/uploads/2022/07/220722horokanaimuryoubasu.pdf>

■陸別町「りくべつ鉄道乗車キャンペーン」実施中

陸別町観光協会では、2022年7月9日～10月31日の期間「りくべつ鉄道乗車キャンペーン」を実施している。りくべつ鉄道（気動車運転・乗車体験・トロッコ乗車体験）に乗車した方に、りくべつ百恋水を無料配布、景品があたるお楽しみ抽選も実施。

<https://www.rikubetsu.jp/kanko/event/tetudoujousya/>

(東北)

■JR東日本「新幹線総合車両センター基地ツアー2022」開催予定

JR東日本では、2022年10月22日に「新幹線総合車両センター基地ツアー2022」を開催する。体験・見学コース等、新幹線総合車両センターで働く現役の車両メンテナンス社員がプロデュースした全6コース。

https://www.jreast.co.jp/press/2022/20220909_ho02.pdf

■JR 東日本「“線路のお医者さん”と一緒に雪国の除雪車を運転！&憧れの駅員体験」開催予定

JR 東日本では、鉄道開業 150 年を記念して 2022 年 10 月 23 日、30 日に「“線路のお医者さん”と一緒に雪国の除雪車を運転！&憧れの駅員体験」を開催する。投排雪保守用車（ENR-1000）の運転体験や保守点検用のレールスクーター、線路と道路の両方を走行できる軌陸車の乗車体験等、保線の仕事を体験。また新幹線ホームで、秋田新幹線「こまち」発車時の案内放送を駅長の制服を着用して体験等。小学校 4 年生以上が対象。

https://www.jreast.co.jp/press/2022/akita/20220928_a02.pdf

■JR 東日本「秋田エリアプレミアムフェア 2022」開催予定

JR 東日本では、鉄道開業 150 年と秋田駅開業 120 周年の記念企画として、2022 年 10 月 22 日に、秋田駅・秋田総合車両センター・秋田運輸区・秋田保線技術センターが連携し、「秋田エリアプレミアムフェア 2022」を開催する。「現役乗務員と共に訓練！運転士・車掌のお仕事体験」「JR 東日本初！EV-E801 系（ACCUM）運転体験と車両センター内見学ツアー」等。

https://www.jreast.co.jp/press/2022/akita/20220922_a01.pdf

■JR 東日本「郡山駅こども・おしごと体験」開催予定

JR 東日本では鉄道開業 150 年に合わせて、コト体験イベントとして 2022 年 10 月 29 日に「郡山駅こども・おしごと体験」を開催する。

https://www.jreast.co.jp/press/2022/sendai/20220914_s02.pdf

■JR 東日本「陸羽西線 レールスター運転体験 in 新庄」開催予定

JR 東日本では、2022 年 10 月 29 日に「陸羽西線 レールスター運転体験 in 新庄」を開催する。運休中の陸羽西線新庄～升形間にて、レールスターの乗車体験を実施。升形駅でのレールスター乗車撮影会もあり。4 人乗りと 2 人乗りの 2 種類を受付。中学生以上が対象で、4 人乗り用のみ保護者同伴で小学生も参加可。

https://www.jreast.co.jp/press/2022/sendai/20221003_s01.pdf

■JR 東日本「寒河江駅お客さま感謝 DAY」開催予定

JR 東日本では 2022 年 10 月 30 日に「寒河江駅お客さま感謝 DAY」を開催する。左沢線 101 系運転台体験、レールスター乗車体験等。

https://www.jreast.co.jp/press/2022/sendai/20220922_s01.pdf

■弘南鉄道「大鰐線でりんごを感じよう」開催中

弘南鉄道では、2022年10月15日から11月6日まで、りんご畑鉄道の愛称を持つ大鰐線津軽大沢駅から松木平駅間のりんご園が近接する区間で、通常より速度を落とし運転している。また大鰐線沿線のりんご園の協力のもと農作業体験も実施。（体験当日は、弘南鉄道生活応援きっぷ「わにサポ」利用で帰りの運賃は100円）期間中、列車内を「りんごねふた」で装飾した「りんごねふた列車」も運行中。

<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/kurashi/kotsu/2022-1014-0919-450.html>

■青い森鉄道「ファミリーで乗ろう！青い森鉄道イベント列車」開催予定

青い森鉄道と青森県企画政策部交通政策課では、2022年11月12日に「ファミリーで乗ろう！青い森鉄道イベント列車」を開催する。車内にて、鉄道の仕事体験イベント、トークライブ、篠笛と津軽三味線ライブ等を実施。親子のグループが対象

<https://aotetsu20event.net/>

（関東）

■逗子歩行者と自転車のまちを考える会「逗子カーフリーデー2022」開催報告

逗子歩行者と自転車のまちを考える会では、2022年9月22日にJR逗子駅前広場特設ブースにて、「逗子カーフリーデー2022」を開催した。パネル展示・交通アンケートの案内等実施。

■埼玉県立春日部工業高等学校機械科「ミニ鉄道作成」

埼玉県立春日部工業高等学校機械科では3年生の課題研究で2011年からミニ鉄道を作成している。作成したミニ鉄道はイベント等で試乗会を行っていたが、コロナ感染症の影響で中止としていた。2022年は3年ぶりに再開。今年度は新型スペーシアの研究製作。

https://kasukabe-th.spec.ed.jp/page_20220808013500

■「エコ1チャレンジカップ2022～中・高校生による手作り電気自動車コンテスト～」開催報告

自動車技術会、東京都市大学及び日産自動車共催で「エコ1チャレンジカップ2022～中・高校生による手作り電気自動車コンテスト～」が2022年8月27日、28日に東急自動車学校にて開催された。中高生を対象にものづくりの楽しさ等を知ってもらうことを目的に1998年に「バッテリーカーコンテスト」としてスタート。2020年はコロナ禍を受け開催中止、昨年はリモート参加のみ、現地での競技開催は3年ぶり。

<https://www.jsae.net/kanto/event/eco1/>

■東京都交通局「こどもたちによる絵日記を地下鉄駅やバス車内で展示」開催中
東京都交通局では、2022年8月に、都営交通×東京すくすく「夏休みわくわくキャンペーン」を開催し、イベントに参加した子どもたちの取組成果を10月に地下鉄駅やバス車内等で展示している。小学生が都営地下鉄、都電、都バスの車庫等で、車両の点検作業等を取材し、作成した絵日記や壁新聞を地下鉄駅やバス車内等で展示。

https://www.kotsu.metro.tokyo.jp/pickup_information/news/subway/2022/sub_p_2022091610603_h.html

■JR東日本「近場で Enjoy! ～南武線・鶴見線～」開催中

JR東日本では、南武線・鶴見線沿線地域の活性化を目的に2022年10月から11月まで「近場で Enjoy! ～南武線・鶴見線～」を開催している。「エコを楽しくまなんぶ線」クイズラリーや沿線駅でのイベントを開催。11月3日に登戸駅、府中本町駅、11月12日に武蔵溝ノ口駅、11月13日に尻手駅、11月19日に稲城長沼駅、11月20日に武蔵小杉駅、11月26日に武蔵中原駅でイベントを開催する。

https://www.jreast.co.jp/press/2022/yokohama/20220929_y1.pdf

■佐川急便「社会をささえる最先端の物流のしくみを学ぼう! 『物流の最前線』」開催予定

佐川急便とフューチャーイノベーションフォーラムでは、2022年10月29日にSGホールディングスグループの次世代型大規模物流センター「X フロンティア」にて職場体験プログラム『物流の最前線』を開催する。小学5、6年生が対象。

https://www.fif.jp/PressRelease_saizensen2022.pdf

■「京成グループ お客様感謝イベント 2022」開催中

京成電鉄をはじめとする京成グループでは、グループ各社の施設等において「京成グループお客様感謝イベント2022」を開催している。2022年10月29日に「京成電鉄、宗吾車両基地キッズフェスタ」、11月3日に「関東鉄道 水海道車両基地公開イベント2022」、11月13日に「北総鉄道 ほくそう車両基地まつり」を開催する。

<https://www.keisei.co.jp/cms/files/keisei/MASTER/0110/wcC1kpPw.pdf>

■北総鉄道「西白井保守用基地見学・鉄道技術員体験イベント」開催予定

北総鉄道では、会社創立50周年記念企画として「西白井保守用基地見学・鉄道技術員体験イベント」を2022年11月3日、5日に開催する。7000形車両の見学、鉄道保守用車両の見学・乗車体験、マルチプルタイタンパーの実演見学、行先方向幕・パンタグラフの操作体験等。

<https://www.hokuso-railway.co.jp/event/detail/18423>

■小田急電鉄「小田急親子ゼミ<鉄道編>」開催予定

小田急電鉄では、小田急線の安全運行を支える鉄道現業の裏側に親子で潜入し、各施設を解説付きで見学できる「小田急親子ゼミ<鉄道編>」として、2022年10月29日に「乗務員・整備士編」、12月17日に「保線係員・電気係員編」を開催する。小学3～6年生とその保護者ペアが対象。

<https://www.odakyu.jp/news/d9gsgg00000013rb-att/d9gsgg00000013ri.pdf>

■東京都交通局「2022 荒川線の日」開催中

東京都交通局では、開局 111 周年と 10 月 1 日の「荒川線の日」を記念して、2022 年 9 月 30 日から「2022 荒川線の日」を開催している。11 月 11 日まで「東京さくらトラム（都電荒川線）クイズラリー」や、10 月 23 日に荒川電車営業にて小学校 1 年生～中学校 3 年生とその保護者が対象の「親子でつくる！世界で 1 つのカレンダー」も開催する。

https://www.kotsu.metro.tokyo.jp/pickup_information/news/toden/2022/tdn_p_2022092810623_h.html

■JR 東日本「新幹線教育・訓練センター公開イベント」開催予定

JR 東日本では、新幹線イヤー2022 を記念し、2022 年 11 月 5 日に JR 東日本やグループ会社の社員が新幹線の教育・訓練に使用する「新幹線教育・訓練センター」で初めての公開イベントを開催する。小学生と保護者のペア限定で、訓練に使用する新幹線車両や訓練設備で実際に新幹線の職場で働く社員と一緒に体験できる。

https://www.jreast.co.jp/press/2022/omiya/20221007_o01.pdf

■関東自動車「バスフェスタ」開催予定

関東自動車では、2022 年 11 月 20 日に関東自動車整備で「バスフェスタ」を開催する。バス車両展示および車内見学、ダブルデッカー車両「とちの木号」の走行乗車体験会、工場見学会等。

<https://www.kantobus.co.jp/topics/topics.php?id=864#topicpath>

■JR 東日本、銚子電鉄「鉄道開業 150 年企画 255 系で行く成田線・鹿島線の旅」開催予定

JR 東日本では、鉄道開業 150 年を記念し、2022 年 11 月 23 日に「鉄道開業 150 年企画 255 系で行く成田線・鹿島線の旅」を開催する。255 系の団体専用臨時列車で、ふだんは走行することのない成田線・鹿島線を経由し、銚子駅まで運行するツアー。プラスして電留線に入区する 255 系入換の乗車体験できる電留線写真撮影会コースと、仲ノ町車庫案内付き見学会と車体洗浄装置通過体験できる銚子電鉄満喫コースもある。

https://www.jreast.co.jp/press/2022/chiba/20220930_c01.pdf

(北陸信越)

■金沢市「カーフリーデーinかなざわ 2022」実施報告

金沢市では、2022年9月17日に市役所前通り等にて、「カーフリーデーinかなざわ 2022」を実施した。今年で6回目の開催。

https://cfdjapan.org/2022/09/30/13/58/19/mobilityweek2022_japan_kanazawa/

■JR 東日本「新潟車両センター見学会 2022」開催予定

JR 東日本では、2022年11月5日に在来線の車両基地の新潟車両センターにて、「新潟車両センター見学会 2022」を開催する。回送列車体験乗車・転線入換、運転台体験等。小学生以上が対象。

https://www.jreast.co.jp/press/2022/niigata/20221007_ni01.pdf

■JR 東日本「ひみつの舞台裏 ～C57 入場整備体験会～in 新津運輸区」開催予定

JR 東日本では、2022年11月5日に「ひみつの舞台裏 ～C57 入場整備体験会～in 新津運輸区」を開催する。SL 検修庫にて、C57 形 180 号機の作業実演見学、メンテナンス体験等を実施。体験内容は、打音検査、給油作業、煙室蓋開閉、運転台でのブレーキ弁・焚口戸・火格子の操作等。

https://www.jreast.co.jp/press/2022/niigata/20220926_ni01.pdf

(中部)

■豊橋市「公共交通絵本 JCOMM 賞」受賞

豊橋市では幼少の頃から公共交通に親しみを持ってもらう機会を創出することで、公共交通への興味・関心・愛着の増幅を図るために豊橋出身の絵本作家らと絵本を制作、また絵本を活用したイベント電車「おはなしでん」の企画等評価され、令和4年度 JCOMM 賞デザイン賞を受賞。

https://jcomm-or-jp.prm-ssl.jp/17th_jcomm/data/R4_award_poster_toyohashi.pdf

■豊橋市「ええじゃないか豊橋カーフリーデー2022」実施報告

豊橋市では2022年9月17日に「ええじゃないか豊橋カーフリーデー2022」を実施した。今年で10回目の開催。

https://cfdjapan.org/2022/10/04/09/53/38/mobilityweek2022_japan_toyohashi/

(近畿・中部)

■近畿鉄道「きんてつ鉄道まつり 2022」開催予定

近畿鉄道では、「きんてつ鉄道まつり 2022」を、2022年10月22日、23日に五位堂検修車庫（奈良県香芝市）にて、11月5日、6日に塩浜検修車庫（三重県四日市市）にて開催する。また「きんてつオンライン鉄道まつり 2022」も2022年10月1日10時から11月30日20時まで開催する。

<https://kintetsu-tetsudo-matsuri.jp/2022/>

(近畿)

■日野町「日野町カーフリーデー2022」実施報告

日野町では2022年9月22日に「日野町カーフリーデー2022」を実施した。日野町では初めての開催。

https://cfdjapan.org/2022/09/30/17/38/39/mobilityweek2022_japan_hinocho/

■Osaka Metro Group「Osaka Metro Group フェスティバル 2022」開催中

Osaka Metro Group は、2022年10月から12月の間、「Osaka Metro Group フェスティバル 2022」を開催している。10月14日～12月11日まで「謎解きスタンプラリー「メトロナゾトキフェスティバル」～Osaka Metro のヒミツを解け！～」や、11月13日に「緑木車両工場特別見学・体験イベント」等。

https://subway.osakametro.co.jp/news/news_release/20220908_omgfestival.php

■阪急電鉄「秋の阪急レールウェイフェスティバル 2022」開催予定

阪急電鉄では、2022年10月23日に、正雀工場にて「秋の阪急レールウェイフェスティバル 2022」を開催する。ミニ阪急電車に乗車できる「はしれ！ちびっこ電車！」や、電車の表示幕を使ってビンゴ大会を行う「表示幕でビンゴ！！」等。同日10時から12月26日18時（予定）まで、「阪急レールウェイフェスティバル 2022 ONLINE」も開催。

<https://www.hankyu-hanshin.co.jp/release/docs/119421ea243d2d307698cdc82275a73630edbdee.pdf>

■近畿日本鉄道「近鉄電車ナゾだらけの列車旅 大阪阿部野橋駅～橿原神宮前駅」開催中

近畿日本鉄道では、2022年10月1日～2023年5月31日まで、街歩き x リアル謎解きゲーム「近鉄電車ナゾだらけの列車旅 大阪阿部野橋駅～橿原神宮前駅」を開催している。「ナゾだらけの列車旅」は、2021年11月からの約半年間、大阪難波～近鉄奈良間で実施され、今回第2弾としてエリアを変更しての開催。

https://www.kintetsu.co.jp/all_news/news_info/nazotokidainidan.pdf

■京都鉄道博物館「ナイトミュージアム」開催予定

京都鉄道博物館では、「鉄道開業 150 年記念イベント」の一環として、2022 年 10 月 28 日、29 日、30 日の各日に「ナイトミュージアム」を実施する。

https://www.kyotorailwaymuseum.jp/news/sysimg/00946/link_8Gr0g.pdf

■南海電気鉄道「南海電車まつり 2022」開催予定

南海電気鉄道では、2022 年 10 月 29 日に千代田工場にて、「南海電車まつり 2022」を開催する。子ども車掌体験、車両吊り下げ実演、架線保守車（軌陸車）展示等。

https://www.nankai.co.jp/library/company/news/pdf/220930_1.pdf

■JR 西日本他「きのくに線駅マルシェ」開催予定

JR 西日本、きのくに線駅マルシェ実行委員会では、2022 年 10 月 30 日に「きのくに線駅マルシェ」を開催する。和歌山県有田市市内の 3 駅合同の企画で、開催場所は初島駅、箕島駅、紀伊宮原駅。小学生以下の子ども向けイベントとして、「3 駅スタンプラリー」、子ども制服着用記念撮影のほか、各駅で異なる仕事体験イベントを開催。

https://www.westjr.co.jp/press/article/items/220926_00_press_marche.pdf

■能勢電鉄「のせでんレールウェイフェスティバル 2022」開催予定

能勢電鉄では、2022 年 10 月 30 日に平野車庫にて、「のせでんレールウェイフェスティバル 2022」を開催する。2019 年秋以来、3 年ぶりとなるイベントで、「車掌体験」「運転シミュレーション体験」「洗車体験」の他、これまで小学 4 年生以上を対象に開催していた「電車運転体験会」を小学 1~3 年生も対象として特別開催。

<https://noseden.hankyu.co.jp/news/58633438745cebb.html>

■阪神電車「鉄道の日 はんしんまつり 2022」開催予定

阪神電車では、阪神電車に係る様々な見学・体験ができるイベント「鉄道の日 はんしんまつり 2022」を開催する。今年は、2022 年 11 月 3 日に尼崎車庫及び尼崎城を会場としたリアル開催と「鉄道の日 はんしんまつり 2022」専用 HP でオンライン開催を同時に実施。

<https://www.hanshin.co.jp/company/press/pdf/20221006-nyu-hanshinmatsuri-2.pdf>

■神戸新交通「ポートライナーフェスティバル 2022」開催予定

神戸新交通では、「鉄道の日」を記念し、2022 年 11 月 6 日に神戸新交通ポートライナー車両基地にて、「ポートライナーフェスティバル 2022」を開催する。車両基地内一般公開、洗車体験、制服・作業服着用での記念撮影会等。

<https://www.knt-liner.co.jp/wp/wp-content/uploads/2022/10/a0e56740b0bf4084345097335048f86b.pdf>

■但馬地域鉄道利便性向上対策協議会「豊岡車両基地見学会」開催予定

但馬地域鉄道利便性向上対策協議会では、2022年11月6日にJR西日本豊岡地区会の協力のもと、小学生を対象に、豊岡車両基地見学会を開催する。将来の利用者となる小学生に、鉄道への興味と関心を高め、地域の重要な公共交通である鉄道の利用促進につなげることを目的。

https://web.pref.hyogo.lg.jp/tjk01/press/221011_1.html

■阪急バス「お客様感謝 Day2022」開催予定

阪急バスでは、2022年11月20日に、阪急阪神エムテック本社工場（阪急バス茨木営業所横）にて「阪急バスグループ お客様感謝 Day2022」を開催する。車両展示、グッズ販売、スタンプラリー等。小学生以下対象の「お絵描きバス」（事前申込制）の参加者に電気バス乗車体験も実施。

<https://www.hankyubus.co.jp/blog/day.html>

■和歌山電鐵「第16回 貴志川線祭り」開催予定

和歌山電鐵では、2022年11月6日に伊太祈曽駅・伊太祈曽神社にて「第16回 貴志川線祭り」を開催する。今回は高校生が主体の「貴線祭」も10数年ぶりに復活し同時開催する。「たま電車ミュージアム号」車両展示見学会、洗車体験等。

https://wakayama-dentetsu.co.jp/2022/10/13/kishigawasen-matsuri_2022/

（中国）

■山陽電気鉄道「山陽 鉄道フェスティバル 2022」開催予定

山陽電気鉄道では、2022年10月29日に東二見車両工場にて「山陽 鉄道フェスティバル 2022」を開催する。車両展示、車両工場見学、洗車体験、保線重機見学、トラバースー走行実演、山陽バスの車両展示等。小学生以下限定のイベントとして、運転士撮影会、軌道カート乗車体験等。3年ぶりの現地実開催。

<https://www.sanyo-railway.co.jp/media/1663736441.pdf>

（四国）

■四国運輸局「公共交通利用促進キャンペーン 2022」実施中

四国運輸局では、公共交通への理解を深め、利用を促すことを目的として、2022年9月から10月までの間、「四国まるごと公共交通利用促進キャンペーン 2022」を実施している。徳島県のあすたむらんど徳島にて10月29日にバスへのお絵描き体験等イベントを開催。公共交通絵画コンクール展として四国内の小学生を対象に「みんなのまちの公共交通」テーマとした絵画作品を10月24日まで募集している。

<https://wwwtb.mlit.go.jp/shikoku/content/gaiyou.pdf>

(九州)

■JR九州「鉄道の日イベント」開催中

JR九州では、10月14日の「鉄道の日」にあわせて、九州各地でさまざまな体験等イベントを多く開催する。10月22日、23日に熊本駅前アミュ広場にて「くまもとレイルウェイフェス」、10月29日に宮崎駅西口駅前広場にて「みやざき鉄道の日フェスティバル2022～お客さまへ「感謝」を込めて～」、10月30日に熊本総合車両所にて「新幹線フェスタ in 熊本」、11月5日に大分車両センターにて「2022トレインフェスタ in 大分」、11月26日に佐世保車両センターにて「鉄道体験イベント in 早岐」。

<https://www.jrkyushu.co.jp/company/esg/socialize/railevent/>

4. イベント、フォーラム、セミナー等の開催内容

(東北)

●第40回全国都市緑化仙台フェア

日時：2023年4月26日(水)～6月18日(日)

会場：青葉山公園追廻地区、西公園南側地区、広瀬川地区

主催：仙台市、公益財団法人都市緑化機構

https://urbangreen.or.jp/info-event/ryokukafair/40kai_greenfair-officialsite

(関東)

●第15回川崎国際環境技術展

日時：2022年11月17日(木)、18日(金)

会場：カルッツかわさき

主催：川崎国際環境技術展実行委員会事務局

<https://www.kawasaki-eco-tech.jp/>

●エコプロ2022

日時：2022年12月7日(水)～9日(金)

会場：東京ビッグサイト(東ホール)

主催：(一社)サステナブル経営推進機構、日本経済新聞社

<https://eco-pro.com/eco2022/>

●第20回 ITS シンポジウム 2022

日時：2022年12月8日(木)、9日(金)

会場：柏の葉カンファレンスセンター(メイン会場)

東京大学柏の葉キャンパス駅前サテライト(サブ会場)

主催：特定非営利活動法人 ITS Japan

https://www.its-jp.org/katsudou/its_symposium/20th2022/

●第3回 MaaS EXPO 統合型モビリティサービス開発・活用展

日時：2023年1月25日(水)～27日(金)

会場：東京ビッグサイト

主催：RX Japan 株式会社

<https://www.automotiveworld.jp/tokyo/ja-jp/about/maas.html>

●第3回スマートシティ促進 EXPO

日時：2023年6月28日（水）～30日（金）

会場：東京ビッグサイト（東展示棟）

主催：自治体・公共 Week 実行委員会

<https://www.publicweek.jp/ja-jp/about/sce.html>

（中部）

●第5回名古屋オートモーティブワールド

日時：2022年10月26日（水）～28日（金）

場所：ポートメッセなごや新第1展示館

主催：RX Japan 株式会社、[名古屋]オートモーティブワールド事務局

<https://www.automotiveworld.jp/nagoya/ja-jp.html>

●TOKAI ECO FESTA（東海エコフェスタ）

日時：2022年11月19日（土）、20日（日）

場所：豊田鞍ヶ池公園

主催：東海エコフェスタ実行委員会

<http://tokaiecofesta.web.co.jp/111920toyota.php>

（近畿）

●交通インフラ WEEK2022

日時：2022年12月7日（水）～12月9日（金）

会場：インテックス大阪

主催：一般社団法人日本能率協会

<https://www.jma.or.jp/tiweek/>

（中国）

●エンジョイ エコドライブ おかやま

日時：2022年10月29日（土）9：00～16：30

場所：岡山運輸支局～おもちゃ王国（往復）

主催：日本自動車販売協会連合会岡山県支部、岡山県軽自動車協会

https://www.tb.mlit.go.jp/chugoku/00001_00207.html

●第7回グリーンスローモビリティ研修会

日時：2022年11月21日（月）、22日（火）

会場：1日目、広島県三原市佐木島

2日目、岡山県笠岡市北木島及び広島県福山市鞆の浦地区

主催：公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団

<http://www.ecomo.or.jp/environment/gsm/pdf/kenshukai2022.pdf>

（九州）

●「エコライフステージ 2022」

日時：2022年11月19日（土）、20日（日）11：00～16：00

場所：勝山公園大芝生広場（小倉北区内）

主催：エコライフステージ実行委員会

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kankyuu/00300158.html>

（海外）

●Abilities Expo

主催：Abilities Expo

日時：2022年11月4日～6日

場所：アメリカ・マイアミ・DoubleTree Miami Airport Convention Center

<https://www.abilities.com/miami/>

日時：2022年12月2日～4日

場所：アメリカ・ダラス・ダラスマーケットホール

<https://www.abilities.com/dallas/>

日時：2023年3月10日～12日

場所：アメリカ・ロサンゼルス・Los Angeles Convention Center, West Hall A

<https://www.abilities.com/losangeles/>

日時：2023年5月5日～7日

場所：アメリカ・ニューヨーク・New Jersey Convention & Expo Center

<https://www.abilities.com/newyork/>

日時：2023年6月23日～25日

場所：アメリカ・シカゴ・Renaissance Schaumburg コンベンション センター

<https://www.abilities.com/chicago/>

日時：2023年8月4日～6日

場所：アメリカ・ヒューストン・NRG センター、ホール E

<https://www.abilities.com/houston/>

日時：2023年9月8日～10日

場所：アメリカ・フェニックス・Westworld of Scottsdale

<https://www.abilities.com/phoenix/>

●Persontrafik 2022 – Event For The Public Transport Industry

日時：2022年10月25日～27日

場所：スウェーデン・ストックホルム

主催：Stockholmsmassan

<https://www.persontrafik.se/>

